

2017年1月度 J.フロントリテイリング 売上<速報>

※数値は速報値のため、毎月中旬に発表している確定報とは誤差が生じることがあります。
 ※百貨店事業以外の事業も含めた連結ベースによる月次営業報告については、確定値により毎月中旬に発表します。

■ 店舗別売上高対前年増減率（％）

店舗	1月度	9~1月度累計	店舗	1月度	9~1月度累計
大丸 心齋橋店	11.8	▲16.3	松坂屋 名古屋店	▲1.2	▲1.7
大丸 梅田店	▲0.3	▲1.8	松坂屋 上野店	▲3.1	▲2.0
大丸 東京店	2.3	2.0	松坂屋 静岡店	0.3	▲1.1
大丸 浦和パルコ店	▲6.5	▲10.7	松坂屋 高槻店	▲3.9	▲4.2
大丸 京都店	▲2.9	▲2.5	松坂屋 豊田店	▲3.6	▲3.2
大丸 山科店	▲0.6	▲4.1	大丸松坂屋百貨店合計	0.8	▲3.3
大丸 神戸店	▲2.3	▲2.1	博多大丸	1.3	▲5.2
大丸 須磨店	▲3.5	▲5.7	下関大丸	▲3.0	▲7.3
大丸 芦屋店	▲2.4	▲4.4	高知大丸	▲5.1	▲5.9
大丸 札幌店	6.7	1.5	百貨店事業合計	0.7	▲3.5

※注）大丸心齋橋店は、2016年1月から本館建替え工事のため売場面積が工事開始前の約▲4割減となっています。
 参考数値として9~1月度累計の売上は、心齋橋店の9~12月合計の本年・前年実績を除くと、大丸松坂屋百貨店合計対前年▲1.0%減、百貨店事業合計同▲1.6%減。

■ 概 況

1月度の百貨店事業の売上高は、一部店舗で中旬の降雪によるマイナス影響を受けたことに加え、気温が昨年より低く推移したことにより、婦人服の定価商品が苦戦したものの、クリアランスセールでコート、マフラーなどが活発に動くとともに、訪日外国人の購買が好調に推移したことなどにより、ラグジュアリーブランド、化粧品、宝飾品が売上を伸ばしたことから、大丸松坂屋百貨店合計では対前年0.8%増、関係百貨店を含めた百貨店事業合計では同0.7%増となった。

店舗別では、東京店が5ヶ月連続、札幌が2ヶ月連続で対前年プラスとなるなど、直営4店舗と博多大丸が前年実績を上回った。

お問い合わせ先 J.フロントリテイリング株式会社 コーポレートガバナンス推進担当
 IR・グループ広報

TEL 03-6895-0178
 FAX 03-6674-7565